

2010年3月17日
日立オートモティブシステムズ株式会社

業務車両向けカーナビゲーション「Solid Navi」用 運行実績解析ツール「Solid Guardian」を発売

日立オートモティブシステムズ株式会社(代表取締役社長:大沼 邦彦/以下、日立オートモティブシステムズ)は、タクシーなどの業務車両向けのカーナビゲーションとして2007年7月から提供している「Solid Navi」^(*)と連動し、車両の走行情報を解析する運行実績解析ツール「Solid Guardian」を、2010年4月から販売開始します。「Solid Guardian」を活用することにより、業務車両の運行情報や速度の変化などの分析、安全運転やエコ運転の評価が可能です。

今日、カーナビゲーションの普及に伴い、物流・輸送業界においても業務効率化を目的とした業務車両向けカーナビゲーションの需要が増加しています。タクシー、トラック、バスなどの業務車両は、車両の稼働時間が長いことから、高耐久性や効率的な業務遂行の支援を目的とした管理者と運転手との業務情報の連絡・応答機能が求められており、さらに安全運転やエコ運転の促進、CO₂削減など安全・環境・経済性向上への配慮が求められています。日立オートモティブシステムズは、これらのニーズに対応し、これまで高耐久性および通信を介した運行管理・業務連携を特長として業務車両向けカーナビゲーション「Solid Navi」を開発・提供し、タクシー業務向けやカーシェアリング分野等で実績を挙げてきました。今般さらに、商用車や小型車両で通信を使わない簡易的な運行管理による業務効率向上や安全運転・エコ運転支援のニーズに対応するため、「Solid Navi」と組合せて利用する運行実績解析ツール「Solid Guardian」を開発しました。

今回、新たに開発した運行実績解析ツール「Solid Guardian」は、業務車両向けカーナビゲーション「Solid Navi」がUSBメモリに取得・蓄積した車両の走行情報ログの解析を行うソフトウェアツールです。「Solid Navi」と「Solid Guardian」の組合せにより、車両に新たな装置を付加することなく、運転手向けの運転日報の作成・印刷や運行・運転状況の自己分析などを行う機能、および、管理者向けの運転手と車両のマスター情報管理機能、全運行データの解析とそれによる運転手評価を支援する機能、システムデータのバックアップ・リストアなどを行うシステム管理機能などを利用することができ、さまざまな業務車両(営業車両、保安・保守車両など)の安全運転やエコ運転の促進、業務効率の向上に貢献します。

また、「Solid Navi」についても、ソフトウェアツールの提供を通じユーザー価値を高め、さらなる販売促進をめざします。

*1 高耐久性と業務用通信機能を備えた、業務車両向けカーナビゲーション。クラリオン株式会社と共同開発し、2007年7月に販売開始。

■新製品の価格・販売開始時期

製品名	型番	価格	販売開始
運行実績解析ツール 「Solid Guardian」	QPCT1-090100	25 万円 ^(*2)	2010 年 4 月

*2 マニュアル、ソフトウェア(CD-ROM)などが含まれます。

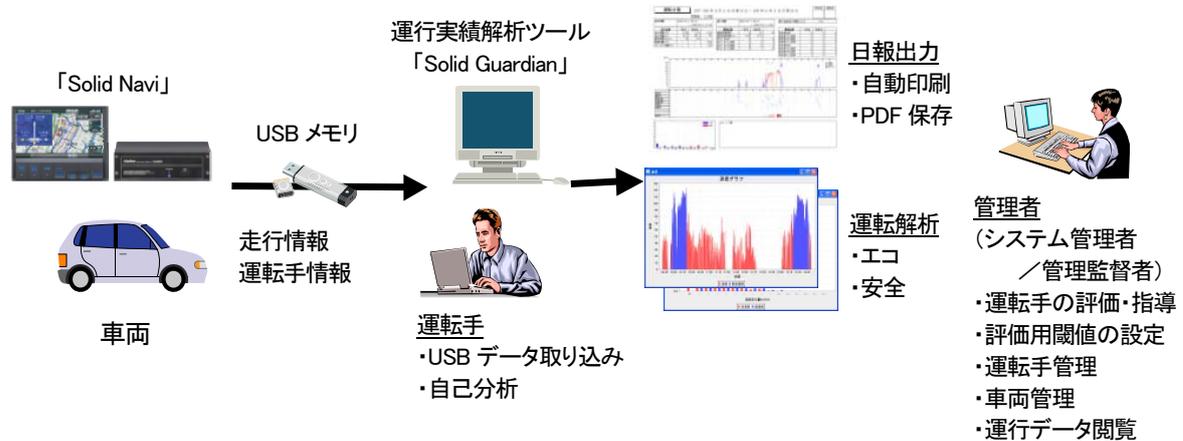
■製品お問合せ先

日立オートモティブシステムズ株式会社 CIS 事業部 事業企画本部 [担当: 大築]
〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目 12 番 6 号 日立ソフトタワーB
TEL 03-5781-4782(直通)

以上

添付資料

■ 運行実績解析ツール「Solid Guardian」の特長



運行実績解析ツール「Solid Guardian」の利用イメージ

「Solid Guardian」の主な機能は以下の通りです。

1. 運転記録を日報として自動印刷

速度、加速度、アイドリング時間など車両の走行情報を解析し、運転日報の作成・自動印刷・保存を行います。運転日報として運行情報、速度遷移、安全運転評価結果、エコ運転評価結果などが編集されます。

また、「Solid Navi」のユーザーカスタマイズ画面(ファンクション画面)と連携し、車両の動態ステータスを運転日報に反映することができます。

さらに、車両の運行中に危険運転があった場合、運転改善報告書も併せて出力を行い、運転手の自己分析・運転改善に役立てることができます。

2. 日間または月間の運行集計表作成(運転手別／車両別)

日、月ごとの運行集計表を作成し表示します。運転手別や車両別での集計・管理ができます。

3. 速度オーバーや急加減速、アイドリングの頻度を基に、安全性や経済性を評価／順位付け

急発進や急加速、速度オーバーの頻度を把握できます。安全性や経済性について評価・分析を行うことで適切な運転指導が行えます。

4. 速度変化や危険運転の分布、燃費推移をグラフ化

運転速度や危険運転の速度／加速度分布をグラフ化し、運転手の安全運転特性を視覚的に把握することができます。また、車両の走行距離と給油量から燃費を算出して1ヶ月の燃費推移をグラフ化し、経済性運転特性を把握することもできます。

5. ユーザーの運行実績・ノウハウに基づく、安全性／経済性の評価基準値設定

安全性評価、経済性評価を行う基準値を、管理者がユーザーの運行実績・ノウハウに基づき設定することができ、業務状況に合わせた運用が可能です。

■ソフトウェア動作環境

ハードウェア (PC 本体)	<ul style="list-style-type: none">・CPU: Intel Pentium 4® 3GHz 相当以上・メモリ容量: 1GB 以上・HDD 容量: 1GB 以上の空き容量・画面解像度: 800×600 以上 (1,024×768 以上推奨)・外部インターフェース: USB2.0 対応ポート、CD-ROM ドライブ
ソフトウェア (OS)	<ul style="list-style-type: none">・サポート OS; Windows® XP Professional Edition (32bit 版) Windows Vista® Home Premium (32bit 版) Windows Vista® Business (32bit 版) Windows Vista® Ultimate (32bit 版) ※Windows® 7 についても順次対応予定
周辺機器	<ul style="list-style-type: none">・A4 サイズ対応レーザープリンタまたはインクジェットプリンタ

※Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

※その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■業務車両向けカーナビゲーション「Solid Navi」のご紹介ホームページ

<http://www.hitachi-automotive.co.jp/products/cis/04.html#snavi>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
